



野村IR 資産運用フェア2026

# 会社についてみよう！Q&Aセッション

2026年1月16日

九州旅客鉄道株式会社

(東証プライム・福証／証券コード 9142)

代表取締役社長執行役員  
古宮 洋二



## 本日お伝えしたいこと

### JR九州グループについて

#### ■JR九州グループの事業構成

### JR九州の経営戦略

#### ■JR九州グループ経営理念

#### ■JR九州グループ中期経営計画2025-2027

### 株主還元・株主優待

#### ■株主還元方針

#### ■株主優待制度



# JR九州グループについて

JR九州グループの事業構成



# JR九州グループの事業構成（JR九州を表す数値） 2025年3月期



年間輸送人員(鉄道・バス)  
3.3億人

JR九州レールパスのご利用者  
95の国と地域

従業員数(単体)  
7,614名  
(※2025年4月1日現在)

グループ会社  
42社  
(※2025年10月1日現在)

連結営業収益  
4,543億円



## JR九州グループの事業構成（JR九州を表す数値） 2025年3月期



駅ビル入場者  
50万人/日

流通・外食店舗数  
548店舗



分譲マンション竣工戸数  
10,357戸（※累計販売数）

ホテル宿泊者  
5千人/日

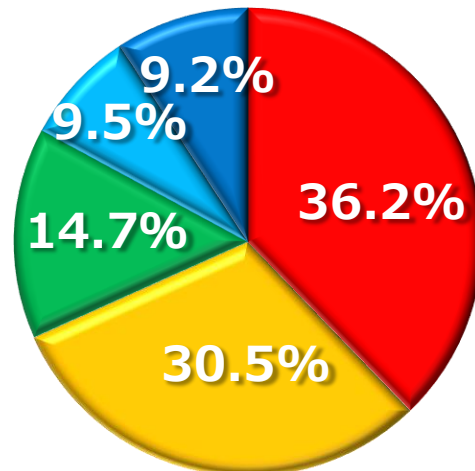




# JR九州グループの事業構成

- JR九州グループは、九州全域に鉄道網を有する鉄道をコア事業とする企業グループ
- 駅ビルやホテル、マンション、建設、流通や外食事業など、鉄道事業との相乗効果が  
高い領域を中心にその事業領域を拡大
- 鉄道以外の事業による売上が約6割となっており、事業の多角化が進んでいる

【セグメント別 売上構成比（2025年3月期）】



不動産・ホテル



運輸サービス



流通・外食



建設



ビジネスサービス





# JR九州グループの経営戦略

JR九州グループ経営理念

JR九州グループ中期経営計画2025-2027





## 九州の元気を、世界へ

魅力あふれるまちづくりを通じて、  
九州をもっとにぎやかに、もっとおもしろく。  
九州に住む人、九州を訪れる人、  
そして JR 九州グループをご利用の  
世界中の人を元気にしていきます。





# JR九州グループ中期経営計画2025-2027

## 重点戦略

### ① サステナブルなモビリティサービスの実現

■ 安全・安心の追求 ■ 効率的な事業運営 ■ お客さまへの提供価値の向上

### ② 事業間連携の強化によるまちづくり

■ 各事業の更なる成長と相互連携の強化 ■ お客さまとの接点の拡大・強化

### ③ 未来への種まき

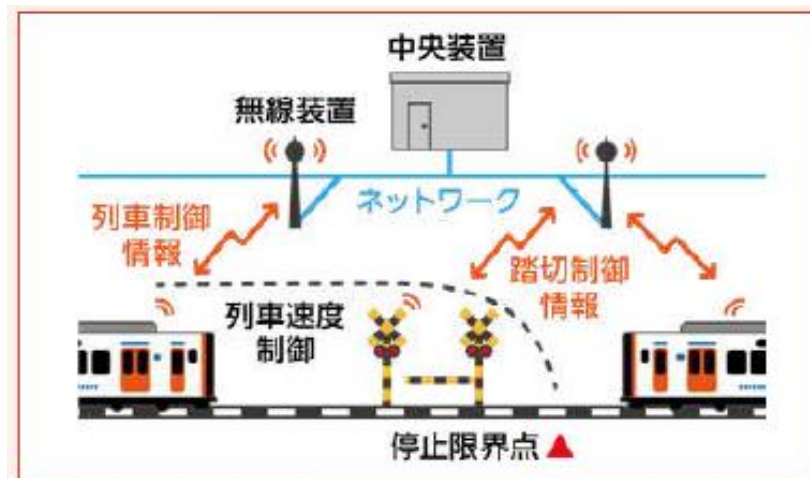
■ 新たな事業機会の創出（VC出資等） ■ 事業ポートフォリオのレジリエンス強化（M&Aの活用、BtoB事業拡大等）

# 重点戦略① サステナブルなモビリティサービスの実現

## ■ 自動運転



## ■ 無線式列車制御



## ■ 次世代車両の新製



## ■ 多機能検測車「BIG EYE」の開発



## ■ 列車の運行情報提供サービスの拡充

鹿児島本線 久留米・羽犬塚方面 Kagoshima Line For Kurume, Hakurumaka					
快速 Rapid	8	▲13:27	荒尾 Arao	5	→
両/Cars 遅れ/Delay 約100分/min					
区間快速 Regional Rapid	8	▲13:27	久留米 Kurume	5	→
両/Cars 遅れ/Delay 約100分/min					
鹿児島本線 二日市・角田・姪川・長崎ハウステンボス・佐世保方面 Kagoshima Line For Nishitani, Kakino, Sasebo, Nagasaki					
特急 Ltd. Exp.	8	13:27	ハウステンボスおよびりーおもて17号 Hakutenbosu Itoyaori-omote 17-go ハウステンボス・佐世保 (長崎) Hakutenbosu Sasebo (Nagasaki)	6	↑
特急 Ltd. Exp.	8	13:27	ハウステンボスおよびりーおもて17号 Hakutenbosu Itoyaori-omote 17-go ハウステンボス・佐世保 (長崎) Hakutenbosu Sasebo (Nagasaki)	6	↓

## ■ デジタルサービスの拡充

2024年9月  
チケットレスサービス

ネット予約で  
QRチケット

改札機

QRコード  
をタッチ!

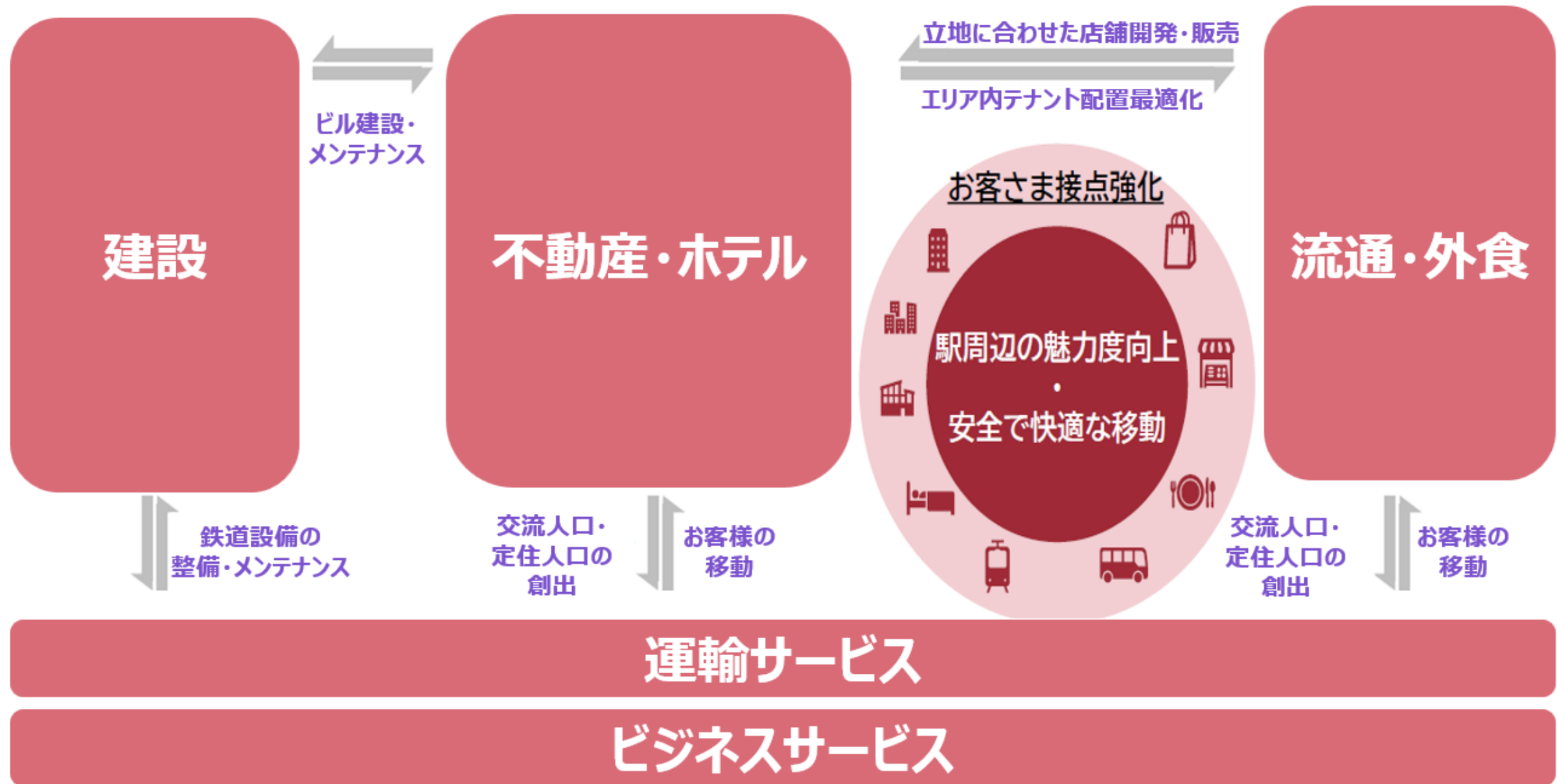
さらに  
モバイルICサービス

これから

※ サービス開始時期：2027年春(予定)

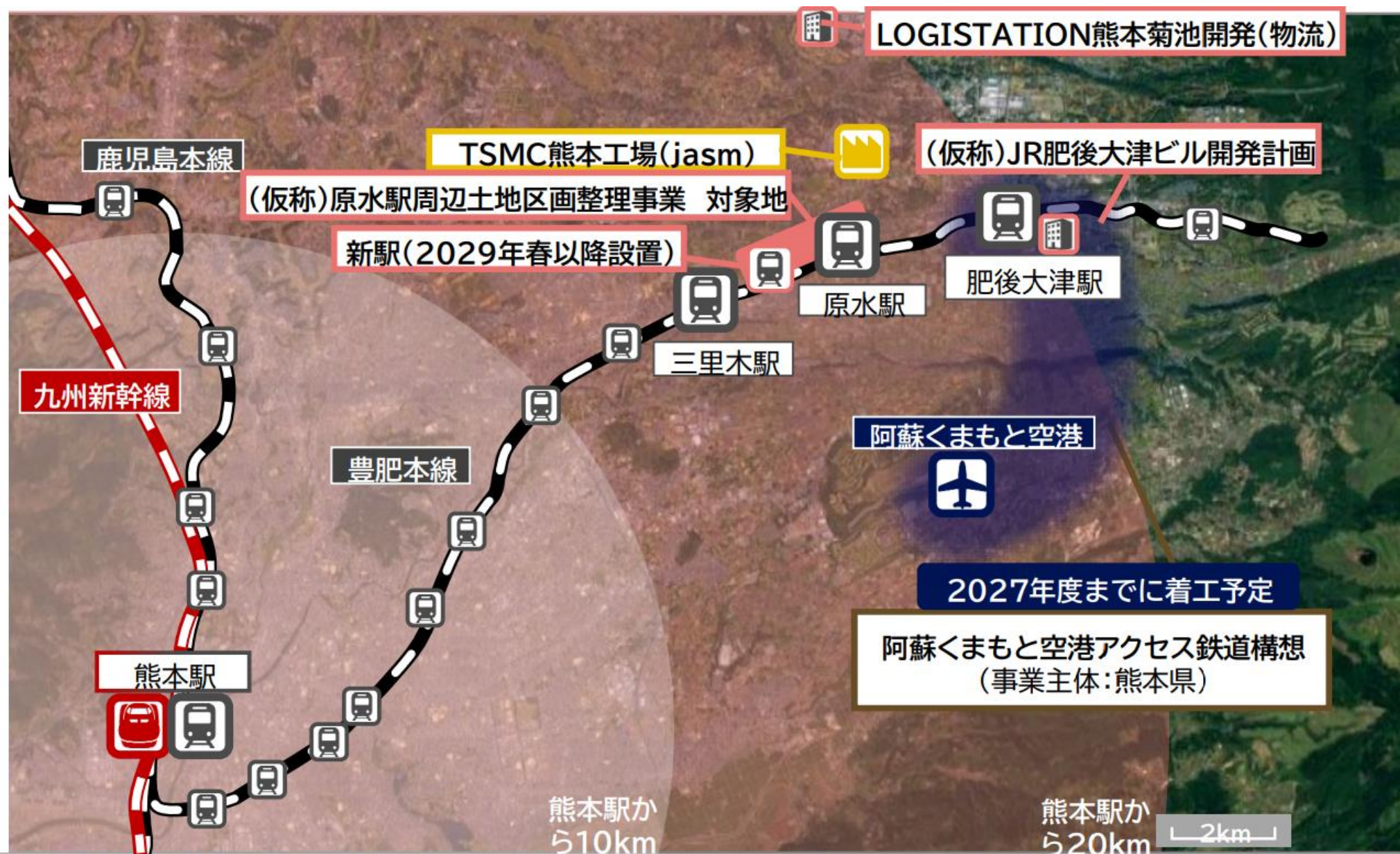


## 重点戦略② 事業間連携の強化によるまちづくり | グループの総合力を最大化





## 重点戦略② 事業間連携の強化によるまちづくり | 豊肥本線エリアのまちづくり



画像 ©2024 TerraMetrics, Airbus, Google、地図データ©2024 Google



## 重点戦略③ 未来への種まき | 新たな事業機会の創出 + レジリエンスの強化

### SkyDriveと 資本業務提携

九州における「空飛ぶクルマ」の  
社会実装に向けた取り組みを加速



### エキスペリサスと 資本業務提携

九州における高付加価値な  
旅行体験の創出を加速





## 数値目標

### 営業収益

4,441億円  
(2024年度)



5,300億円  
(2027年度)

### 営業利益

573億円  
(2024年度)



710億円  
(2027年度)

### EBITDA

940億円  
(2024年度)



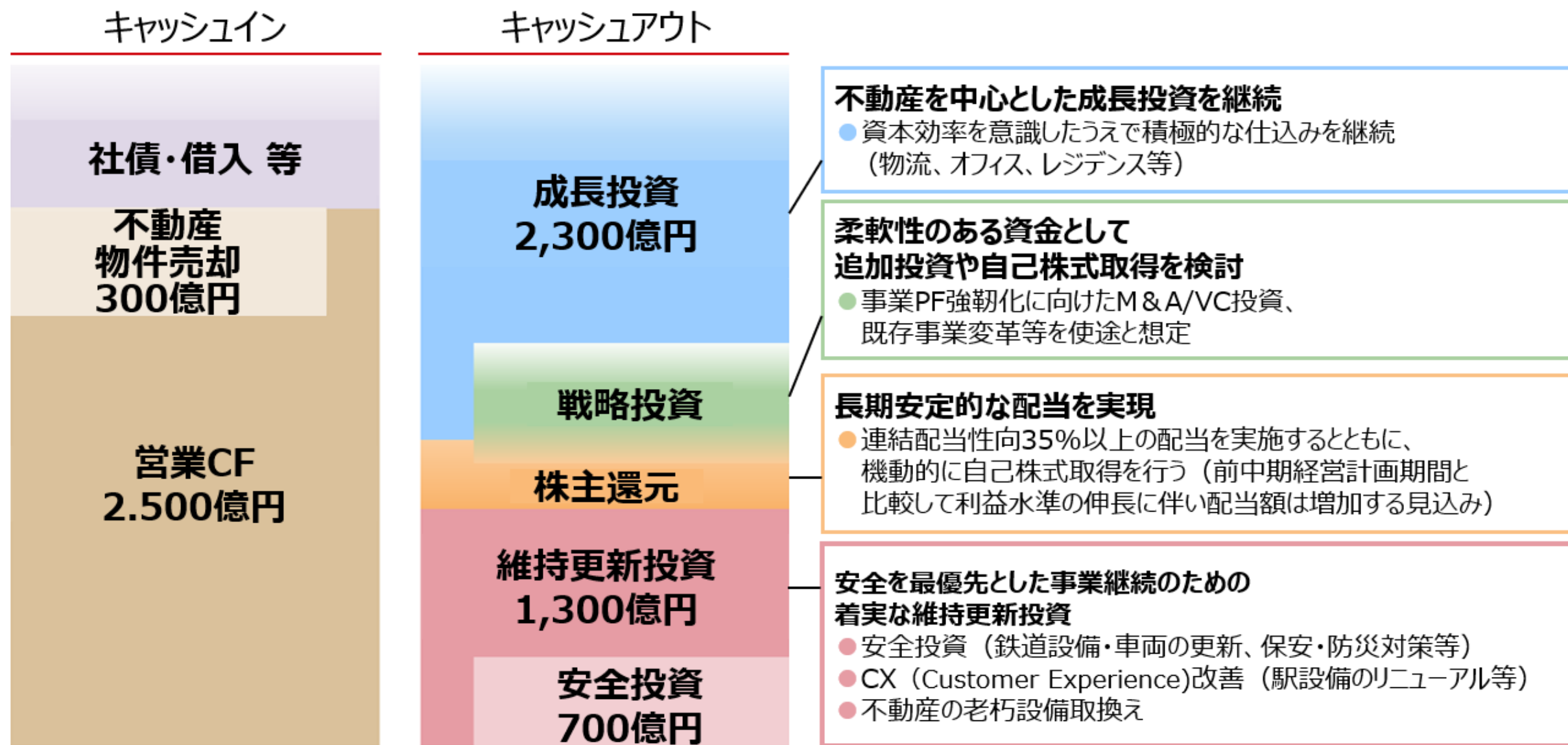
1,150億円  
(2027年度)

### ROE

現行水準の維持



# キャッシュアロケーション



※記載の数値はすべて概算値



# 株主還元・株主優待

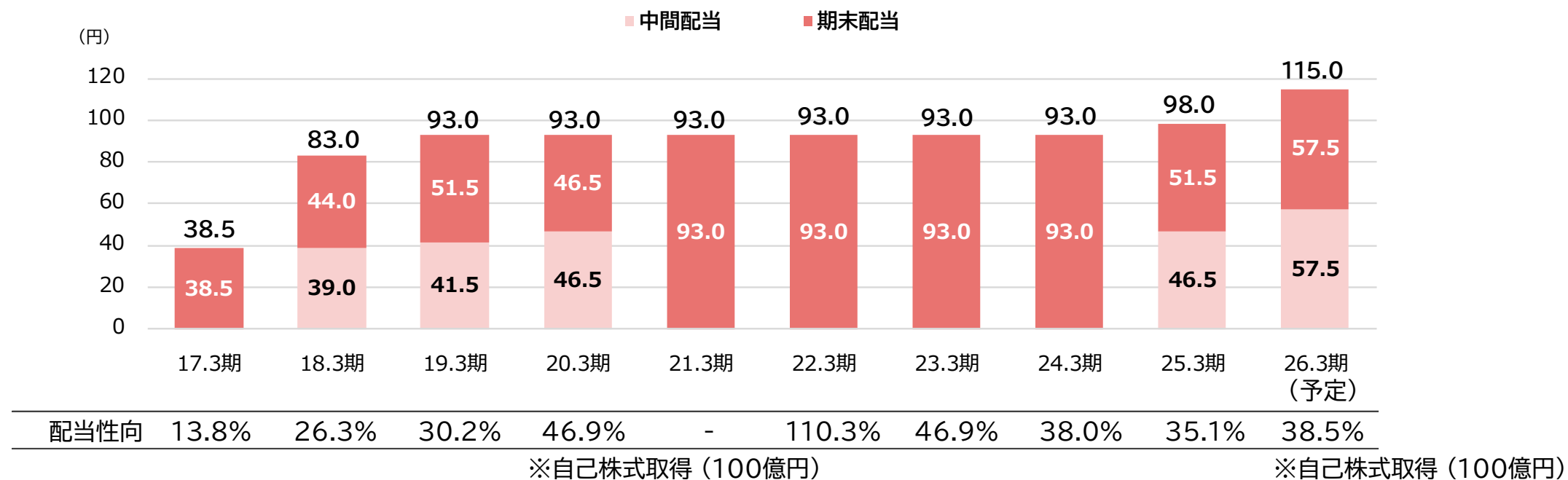
株主還元方針

株主優待制度

# 株主還元

- 株主還元は長期安定的に行っていくことが重要と考え、2028年3月期までの間は、連結配当性向35%以上の配当を実施するとともに、機動的に自己株式取得を行う  
(前中期経営計画期間と比較して配当額は増加する見込み)
- 上記方針に基づき、業績予想の変更も踏まえて検討した結果、2026年3月期の配当予想は、1株当たり年間配当金115円に据え置いた

(参考)1株当たり年間配当金の推移





# 株主優待制度

2種類の株主優待（3月31日を基準日として6月下旬に送付しています）

## 鉄道株主優待券

1枚につき、お一人様の運賃が1日無料（**1日乗車券タイプ**）  
特急列車・新幹線にご乗車の場合は、別途特急券が必要

## JR九州グループ 株主優待券

JR九州グループの各利用対象施設で現金同様にご利用可能な  
**2,500円分の金券** ※2025年7月1日より電子化



九州新幹線



うちのたまご 羽田直売所



長崎マリオットホテル



# 株主優待制度（長期保有株主優待制度）

**2025年7月1日から拡充しました！**

長期保有株主優待制度の内容を拡充し継続保有期間を2年に短縮

ご優待内容

「鉄道株主優待券」と「JR九州グループ株主優待券」を追加で発行

発行基準

毎年3月31日を基準日として、500株以上を保有し、かつ100株でも継続して**2年**以上保有

所有株式数	鉄道株主 優待券	長期保有 株主優待	JR九州グループ 株主優待券	長期保有 株主優待
		—	一律2,500円分	—
100株～500株未満	100株毎に 1 枚	—	一律2,500円分	—
500株～1,000株未満	100株毎に 1 枚	1 枚追加	一律2,500円分	1,000円分追加
1,000株～10,000株未満	10枚 + 1,000株超過分 200株毎に 1 枚	2 枚追加		2,000円分追加
10,000株～20,000株未満	55枚 + 10,000株超過分 300株毎に 1 枚			
20,000株以上	100枚			

例) 2025年3月31日時点での所有株式数が500株以上であれば、  
直前2年間の保有株式数が500株未満であっても長期保有株主優待の対象となります。

# ★ 本日のまとめ

## JR九州グループ について

主たる事業フィールドである九州を中心に、鉄道事業のみならず不動産、流通・外食事業等さまざまな分野に進出し、**持続的な成長に向けて積極果敢に挑戦する企業グループ**

## JR九州の 経営戦略

JR九州グループ経営理念を一新するとともに、  
「JR九州グループ中期経営計画2025-2027」を策定。  
**「サステナブルなモビリティサービスの実現」、「事業間連携の強化によるまちづくり」、「未来への種まき」**を重点的に取組む

## 株主還元 株主優待

- ・連結配当性向35%以上の配当を実施し、機動的に自己株式取得を実施  
2026年3月期の配当予想は1株当たり**年間配当金115円**
- ・株主優待は2種類（**長期保有株主優待制度あり**）



# 株主さま向け限定イベントの開催(過去の開催実績)

株主さまに当社事業への理解を深めていただくべく、各種イベントを開催

## 株式上場7周年記念キャンペーン



JR九州社長によるトークショー＆「SL人吉」「A列車で行こう」貸切ツアーの様子

## 熊本総合車両所見学ツアー

- 熊本総合車両所にて新幹線の点検行程等を見学



## 九州外で開催のイベント



関東地区（赤坂うまや）にて写真家村上悠太氏をお招きしてトークショーを開催

## 株主さま向けメルマガ会員限定イベント



鉄道フェスタ in 南福岡車両区



ミニトマト収穫体験ツアー in 熊本



# 株式上場10周年記念キャンペーン

2026年3月末時点で当社株主名簿に記載されている1単位(100株)以上の株式を保有する株主さまを対象に、プレゼントや限定ツアーが当たるキャンペーンを実施予定



# 株主さま向けメールマガジンのご案内

当社の株主さま向けに月2回程度、IR情報や株主さま限定イベント、アンケート等の情報をお届けいたします

[🏠](#) > [企業・IR・ESG・採用](#) > [IR情報](#) > [IRライブラリ](#) > [個人投資家向け資料](#) > [メールマガジン](#)

## JR九州株主さま向けメールマガジン登録のご案内

JR九州株主さま向けメールマガジンは、当社の株主の皆さまへの情報提供サービスです。以下のパナーをクリックして株主さまの情報をご登録いただきますと、メールで当社の企業情報やキャンペーン情報をお届けします。

※当社の株主さま限定のサービスとなります。

[新規登録（登録料・年会費はありません） >](#)

ご登録はこちら



※本メールマガジンは、トライコーン株式会社のメール配信ASPサービス「クライゼル」を採用しており、申込受付フォームは「クライゼル」のサイトとなりますので予めご了承ください。



## 将来の見通しに関する記述について

本資料には、JR九州グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、国内外および九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

弊社IR関連資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR九州ホームページ

<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/earnings/>





ありがとうございました